

高耐久な路面補修材を開発

散水後30分程度で固化し開放

大成ロテック

大成ロテックは、路面に生じたポットホールや穴埋めや段差を解消する高耐久な常温型路面補修材「TRミックスアクア」を新たに開発した。

TRミックスアクアは、アスファルトと骨材を主材料とし、添加材として含まれる特殊な固化材と水が反応することに

より、ポットホールの穴埋めや段差修正に適用した場合、これまでのアスファルト系常温合材よりも長期にわたり飛散などの



TRミックスアクアの使用後

の損傷が生じにくい高耐久な補修材。補修現場では、補修材を袋から取り出し、穴埋め充填や段差修正を人力で行った後、散

水するだけで、30分程度で固化し交通開放が可能になる。すでに車両の出入りが多い駐車場の出入り口に生じた路面段差の修正に適用し、その耐久性について実証している。

これまで保有しているアスファルト系常温合材もTRミックスシリーズとしてリニューアルしており、今後は顧客の適用用途に応じて提供できる常温型補修材として全国展開を図ることとしている。